

様式（家畜伝染病予防法施行規則第21条の6関係）

## 定期報告書

令和 年 月 日

徳島県徳島家畜保健衛生所長 殿

住所

氏名 [ 法人の場合には、その名称 ]

電話番号 — —

家畜伝染病予防法第12条の4第1項の規定により、以下のとおり報告します。

### 1. 基本情報

家畜の所有者	氏名又は名称	
	住所	郵便番号 —
	連絡先	電話番号： ファクシミリ番号： 電子メールアドレス：
飼養衛生管理者（農場管理者）	氏名	
	住所	郵便番号 —
	連絡先	電話番号： ファクシミリ番号： 電子メールアドレス：
農場	農場名	
	飼養衛生管理者が管理する衛生管理区域の住所 (農場の住所)	郵便番号 —

家畜の種類 及び頭羽数	鶏	採卵鶏		肉用鶏		
		成鶏	育成鶏			
		羽	羽	羽		
		その他 ( )				
		頭(羽)	頭(羽)	頭(羽)	頭(羽)	頭(羽)
畜舎等の数		畜舎	舍	ふ卵舎	舍	

- 注意 1 本報告書は、農場ごとに、家畜の所有者（当該所有者以外に家畜伝染病予防法第3条の管理者がある場合にあっては、当該管理者。以下この1において同じ。）が作成し、提出すること。なお、作成に当たって、所有者以外に家畜伝染病予防法第12条の3の2の飼養衛生管理者がある場合にあっては、当該飼養衛生管理者に作成させることができる。
- 2 家畜の所有者が自ら飼養衛生管理者となる場合については、「飼養衛生管理者の氏名」欄に「同上」と記載すること。この場合、「飼養衛生管理者の住所」欄、「飼養衛生管理者の連絡先」欄及び「飼養衛生管理者が管理する衛生管理区域の住所」欄の記載は要しない。
- 3 衛生管理区域ごとに「飼養衛生管理者の氏名」欄、「飼養衛生管理者の住所」欄、「飼養衛生管理者の連絡先」欄及び「飼養衛生管理者が管理する衛生管理区域の住所」欄をそれぞれ記載すること。
- 4 報告事項は、その年の2月1日時点のものとすること。
- 5 家畜の飼養頭羽数については、その年の2月1日時点において、同日前に家畜の出荷又は移動を行ったことにより、当該家畜の飼養頭羽数が通常よりも相当程度少ない場合にあっては、当該出荷又は移動を行った日の前日時点のものとすること。
- 6 「家畜の種類及び頭羽数」の欄における用語の意義は、次のとおりとする。
- (1) 「採卵鶏」において、「成鶏」とは日齢が満150日以上のものをいい、「育成鶏」とは日齢が満150日未満のものをいう。
- 7 「家畜の種類及び頭羽数」の「その他 ( )」の欄には、水牛、鹿、めん羊、山羊、いのしし、あひる、うずら、きじ、だちよう、ほろほろ鳥及び七面鳥のうち、その種類ごとに該当するものを括弧内に記入の上、その頭数（羽数）を記入すること。
- 8 「2. 飼養衛生管理基準の遵守状況及び遵守するための措置の実施状況」については、飼養する家畜の種類に対応する様式（1）から（4）までの間から選択し、記載すること。また、「飼養衛生管理基準遵守状況の添付資料一覧」に掲げた資料を添付すること。
- 9 報告いただいた家畜の所有者の氏名又は名称及び連絡先並びに飼養衛生管理者の氏名及び連絡先については、家畜衛生に関する情報の迅速な共有等を目的として、農林水産省に共有します。  
また、法令に基づき農林水産省から家畜の所有者に関する情報についての報告を求められた場合には、報告いただいた内容の全部又は一部を同省に提供することができます。